

# 栗山剣道連盟・剣道スポーツ少年団 「鏡開き」

平成31年1月13日／栗山小学校

## 今年の健康と飛躍を祈願

栗山剣道連盟と栗山剣道スポーツ少年団の鏡開きが1月13日、栗山小学校体育館で行われ、今年1年の精進を誓い合いました。昔からの伝統を伝える恒例の行事で、4歳から大人まで約30人が参加。少年団の剣士たちが見守る中、連盟の松本達也事務局長が「今年1年の無病息災を祈り、すばらしい年になるように」と参加者に呼びかけ「エイッ」という声とともに直径約30センチの大きな鏡もちに気合を込めて刀を振り下ろしました。その後、参加者は稽古に汗を流し、父母により調理されたお雑煮を食べて、健康や飛躍を祈願しました。



刀を振り下ろす松本達也事務局長



稽古に汗を流す少年団員



参加者全員で記念撮影

### 編集担当者のひとりごと

▼2月といえば受験生にとっては佳境の月。私は受験生の時、よく「ゲン担ぎ」を意識した思い出があります。受験シーズン限定パッケージのお菓子を食べたり、同じ筆記用具を愛用し続けたり、年越しには栗山天満宮にも行きました。大変な時期であったけれど、今となっては良い思い出です。2か月後には、5つ下の妹が大学生になります。時が経つのは大変早いものです。試験を控える受験生の皆さん、あと一息です。新たな春に向かって最後まで頑張ってください。(伊藤)

▼成人式実行委員の名前を見てお気づきの方もいるかとは思いますが、妹が実行委員の司会として晴れ舞台を飾りました。これで、兄妹の中で未成年なのはあと2人。今号では、実行委員10人に夢を聞いてみました。が、私の場合は夢ではなく目標として10年後、弟の成人式に参加した場合、兄ではなく父親に間違えられないように努力し続けることにしようと思います。(田畑)